

『令和7年度版 病害虫総合防除計画及び施肥・雑草防除のてびき(水稲・大豆・果樹・茶)』の改正点一覧

令和6年12月4日

| 作物名 | 改正後ページ | 総合防除計画orてびき | 項目 | 改正点 | 改正理由 |
|------|-------------------|-------------|-------------------------------|--|--|
| 水稲 | 37 | 総合防除計画 | 4. いもち病 | 「デジタルコラトップ箱粒剤」の削除 | 登録失効のため |
| 水稲 | 42 | 総合防除計画 | 5. 紋枯病 | 「サジェスト微粒剤F」の削除 | 登録失効のため |
| 水稲 | 51 | 総合防除計画 | 1. トビイロウンカ | 「ルミスパンスFS」の追加 (ア)種子処理による防除 の項目を追加 | 展示圃試験の成績良好のため |
| 水稲 | 58 | 総合防除計画 | 4. コブノメイガ | アレス箱粒剤の掲載 | 防除対策強化のため |
| 水稲 | 59 | 総合防除計画 | 5. 斑点米カメムシ類 | イネカメムシに関する説明の追加 | 近年発生が問題となっているため |
| 水稲 | 65 | 総合防除計画 | 6. スクミリンゴガイ | 「スクミハンター」の削除 | 登録失効見込みのため |
| 水稲 | 75 | 総合防除計画 | 参考資料(水稲) | トビイロウンカの半数致死量データ(2023年実施分)を追記 | 新たな知見が得られたため |
| 水稲 | 77 | 総合防除計画 | 参考資料(水稲) | イネカメムシに関する説明の追加 | 近年発生が問題となっているため |
| 大豆 | 88 | 総合防除計画 | 葉焼病 | Zボルドー、フェスティバルCの掲載 | 防除対策強化のため |
| 大豆 | 91 | 総合防除計画 | ハスモンヨトウ | フェニックス、ペガサス、プレバソン、トレポンの備考欄に感受性低下個体群の発生を確認している旨を追記 | 防除対策強化のため |
| 大豆 | 91 | 総合防除計画 | ハスモンヨトウ | ミネクトエクストラSCの追加 | 展示圃試験の成績良好のため |
| 大豆 | 91 | 総合防除計画 | ハスモンヨトウ | プロフレアSCの追加 | 防除対策強化のため |
| 大豆 | 94 | 総合防除計画 | オオタバコガ | グレーシア乳剤、プロフレアSC、プレオフロアブル、フェニックスフロアブルの掲載 | 防除対策強化のため |
| かんきつ | 119 | 総合防除計画 | 9.果実腐敗(貯蔵病害)の薬剤防除の表 | ベフラン液剤25、ベフトップジンフロアブルを削除し、ベルコートフロアブルを追加 | ベフラン液剤25及びベフトップジンフロアブルが2025年10月末で登録失効となるため |
| かんきつ | 119 | 総合防除計画 | 9.果実腐敗(貯蔵病害)の薬剤防除の表 | (ハウスミカン、早熟系早生、早生及び年内出荷高糖系のみ)ベノミル含有剤およびチオファネートメチル含有剤使用時の注意事項を追記 | ベノミル含有剤およびチオファネートメチル含有剤への注意事項が追加されたため |
| かんきつ | 124,126,129 | 総合防除計画 | ミカンサビダニ、アザミウマ類(施設)、アザミウマ類(露地) | アベンジャーフロアブルの追加 | ファインセーブと同一成分・同一濃度の剤のため |
| かんきつ | 143 | 総合防除計画 | 10.カイガラムシ類の薬剤防除の表 | 4月中下旬に、アブロード水和剤とマシン油乳剤97%の混用散布を追加し、アブロード水和剤の使用回数の注意事項を記載 | 防除対策の強化のため |
| かんきつ | 146 | 総合防除計画 | 13.ゴマダラカミキリの薬剤防除の表 | ミネクトエクストラSCを追加 | 展示圃試験の成績良好のため |
| かんきつ | 155 156 157 | 総合防除計画 | 防除のガイドライン | ベフラン液剤25を削除し、ベルコートフロアブルを追加 | 2025年10月末で登録失効となるため |
| かんきつ | 157 | 総合防除計画 | 防除のガイドライン | アベンジャーフロアブルの追加 | ファインセーブと同一成分・同一濃度の剤のため |
| かんきつ | 155 157 | 総合防除計画 | 防除のガイドライン | ベノミル含有剤およびチオファネートメチル含有剤使用時の注意事項を追記 | ベノミル含有剤およびチオファネートメチル含有剤への注意事項が追加されたため |
| なし | 169 | 総合防除計画 | 1.黒星病(幸水植栽園)の薬剤防除の表 | ベフラン液剤25を削除 | 2025年10月末で登録失効となるため |
| なし | 169 | 総合防除計画 | 1.黒星病(幸水植栽園)の薬剤防除の表 | ベランティーフロアブルを追加 | 展示圃試験の成績良好のため |
| なし | 169 | 総合防除計画 | 1.黒星病(幸水植栽園)の薬剤防除の表 | (収穫後)8月下旬～11月上旬にパスポート顆粒水和剤を追加 | 展示圃試験の成績良好のため |
| びわ | 273 | 総合防除計画 | 防除のガイドライン | 7月中・下旬のカスミンボルドーを削除 | 登録内容に対応するため |
| | 276 | 総合防除計画 | 防除のガイドライン | スワルスキーカブリダニに影響が小さい薬剤の例にアベンジャーフロアブルの追加 | ファインセーブと同一成分・同一濃度の剤のため |
| 参考 | 285 | 総合防除計画 | リンク | 植物防疫所ホームページ 国内植物検疫のリンクを修正 | リンクが切れていたため |
| 茶 | 288 | 総合防除計画 | 炭疽病 | (3)防除方法 表 炭疽病に対する品種別耐病性の表を「茶品種ハンドブック第6版 version2」の内容に変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 290 | 総合防除計画 | 輪斑病 | (3)防除方法 表 輪斑病に対する品種別耐病性の表を「茶品種ハンドブック第6版 version2」の内容に変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 293 | 総合防除計画 | 赤焼病 | (3)防除方法 表 赤焼病に対する品種別耐病性の表の下に「茶品種ハンドブック第6版 version2」と記入して、内容を変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 296 | 総合防除計画 | 網もち病 | (4)防除方法 表 網もち病に対する品種別耐病性の表の下に「茶品種ハンドブック第6版 version2」と記入して、内容を変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 300 | 総合防除計画 | カンザワハダニ | (3)防除のねらい 「・・・0.1頭(卵・幼虫・成虫)(=寄生葉率2%)」又は寄生葉率20%の場合「・・・」の取り消し線部分を削除 | 記載内容の統一 |
| 茶 | 301 | 総合防除計画 | カンザワハダニ | (4)防除方法 ③薬剤防除 カネマイトフロアブルを「5月中旬～6月上旬 8月中旬～9月」から「11月上中旬(越冬前)」に移動 | 防除対策の強化のため |
| 茶 | 301 | 総合防除計画 | カンザワハダニ | (4)防除方法 ③薬剤防除 オマイト乳剤を削除 | 販売終了のため |
| 茶 | 304 | 総合防除計画 | チャノホソガ | (1)生態のグラフ 最新版に変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 305 | 総合防除計画 | チャノホソガ | (4)防除方法 ②薬剤防除 ランネット45DF、エンセダン乳剤の削除 | 販売終了のため |
| 茶 | 306 | 総合防除計画 | チャノコカクモンハマキ | (1)生態の下のグラフ 最新版に変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 308 | 総合防除計画 | チャノコカクモンハマキ | (4)防除方法 ②薬剤防除 ランネット45DF、エンセダン乳剤の削除 | 販売終了のため |
| 茶 | 310 | 総合防除計画 | チャノミドリヒメヨコバイ(チャノウンカ) | (4)防除方法 ③薬剤防除 ランネット45Dの削除 | 販売終了のため |
| 茶 | 311 | 総合防除計画 | チャノキイロアザミウマ | (1)生態の下のグラフ 最新版に変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 312 | 総合防除計画 | チャノキイロアザミウマ | (4)防除方法 ②薬剤防除 ランネット45DF、エンセダン乳剤の削除 | 販売終了のため |
| 茶 | 313 | 総合防除計画 | クワシロカイガラムシ | (1)生態 ア.「・・・幼虫のふ化期は5月中・下旬、7月中・下旬、9月中・下旬である」→「・・・幼虫のふ化期は5月上～中旬、7月上～中旬、9月上～中旬頃である。」 | 発生パターンの変化に対応するため |
| 茶 | 313 | 総合防除計画 | クワシロカイガラムシ | (1)生態の下のグラフ 最新版に変更 | 最新の情報の提供 |
| 茶 | 314 | 総合防除計画 | クワシロカイガラムシ | (4)防除方法の①耕種防除の項に「茶品種ハンドブック第6版 version2」「宮崎茶支2003成果情報」を参考にして「表 クワシロカイガラムシに対する品種別対虫性」を追加 | 防除対策の強化のため |
| 茶 | 315 | 総合防除計画 | ツマグロアオカスミカメ | (4)防除方法 ②薬剤防除 ランネット45DFの削除 | 販売終了のため |
| 茶 | 321 | 総合防除計画 | チャトゲコナジラミ | (4)防除方法 ②薬剤防除 イ.「県外からの導入苗木は未発生地域からの導入を基本とし、定植後のマシン油等による・・・」の文の削除 | 侵入後の状況に対応するため |